

鳥取県留学生交流推進会議

事業名	留学生による農繁期農作業ボランティア活動			
実施期間	2011年5月～2012年1月			
場 所	鳥取県鳥取市、米子市			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	97名	30名	19名	146名

＜実施内容＞

- ①5月21日 梨の袋かけ作業(鳥取市福部町)
- ②5月28日 智頭町「ケニアにお米を送る」活動に係る田植作業
- ③7月3日 洋蘭の山あげ作業(河原町)
- ④9月17日 智頭町「ケニアにお米を送る」稲刈り作業
- ⑤9月28日 智頭町「ケニアにお米を送る」稲刈り・運搬・乾燥作業
- ⑥10月23日 白ネギの除草作業(鳥取市北村)
- ⑦11月26日 柿の収穫作業(八頭町)・砂丘温泉体験
- ⑧平成24年1月28日～29日(大山町)山羊の世話・除雪作業・砂丘温泉体験
- ⑨平成24年2月報告書作成



鳥取21世紀梨の小袋かけ作業



＜参加者からのコメント＞

朴青林さん(中国)/英:Piao Qing-lin

私たちは送迎バスで28日午後1時に大学を出発し、14半に平澤牧場に着きました。牧場の奥様は優しく迎えてくださいました。16時から雪かきをして、留学生みんなで羊にりんごやみかんの皮やりました。その時、羊が子屋の中から出てきました。たぶんお腹が減っていてえさを食べたかったみたいでした。奥様が、「その羊の名前は梅子ですよ」と教えてくださいました。とても綺麗な名前だと思いました。18時から夕食をたべました。メニューはバーベキューで、豚肉、和牛、久しぶりに羊肉もありました。中国人留学生が作った味噌汁もありました。19人が一緒に交流しながら美味しい料理を食べたのがうれしかったです。夕飯の後で、みんな集合して中国の「人形を受け渡す」ゲームをしました。いろいろな国の留学生と一緒に遊んで、韓国、タイ、ベトナムの国の歌も聴けて面白かったです。22時から寝る準備をしました。29日、朝7時半に起き、男子留学生は雪かき、女子留学生は奥様と一緒に朝ごはんの準備をしました。9時に朝食をたべた後、牧場を出発して砂丘温泉に行きました。16時ごろ大学に到着して、短い牧場体験は終わりました、とても有意義な活動でした。

山羊の世話・除雪作業感想

2012年2月28日から2日間かけて、鳥取県大山町の牧場で山羊の世話や雪かきのボランティア活動に参加し、普段の生活では考えられない山奥の山村生活を体験することができました。山陰地方は雪がひどく、除雪車もこんな山奥までは行けないので、雪かきは住民の皆さんが自らしないと出かけることさえできないことが分かりました。また、今まで見たことのない山羊とふれあうことができて、とてもうれしかったです。今回は山羊の世話や雪かきのボランティア活動だけではなく、宿泊場では自分たちで料理を作ったり、お風呂を焚く薪割りをしたりして、自力での生活を体験することもできました。みんなと協力しながら行われる作業を通して、自分が生きている価値を新たに認識することができました。そしてたくさんの方の国の留学生と交流をし、多文化共生の意義を改めて感じ取ることができました。